



県連だより

第78号
平成27年12月4日
発行
神奈川県FD連盟



スポーツ功労賞受賞
内田 美智子 副会長
おめでとうございます！



記念品



“フォークダンス” このかけがえのない宝物！

副会長 西川 富美子

「フォークダンスの楽しみ・効用」って何でしょう？

- 色々な国の踊りを踊る楽しさ。
 - 新しい曲に出会う喜び、昔の曲を踊る懐かしさ。
 - 難しいステップや、踊りを完成させた時の達成感。
 - 日常の生活とは遥かに離れた華やかなコスチュームを着られる嬉しさ！
 - フォークダンスを通して生まれる友情やスキンシップ。
 - 知らず知らずのうちに身につく運動能力や脳トレーニング。
- など、数え上げれば、もっと沢山出て来そうです。



このような素晴らしいフォークダンスという文化を、今、平和な日本で踊ってられる幸せを思うと、決して私達の代で途切れさせてはならないと痛感しています。

「踊れる」という事は戦争のない平和な世の中の証です。

今年度、養成部は《つなげようダンスの輪》というキャッチフレーズのもとに初心者講習会を開き、予想以上の参加者が集まりました。次の世代を担う愛好者のタマゴが生まれつつあることは本当に嬉しいことです。フォークダンスをまだ知らない人に、この楽しさ、素晴らしさを伝えていく事が、今まで踊らせていただいた者としての感謝やお礼の形ではないでしょうか、いつの日か、どんな人にも必ず訪れるダンスシューズを脱ぐ時、心から満ち足りた思いで次に続く人にバトンを譲り渡したいと思います。

その日の為に毎回の例会での一曲一曲を大切に、心を込めて楽しんで踊って行きたいと願っています。



高齢化の進むダンスの世界

副理事長 中村 憲次

40年前、20代前半：若手（当たり前）、20年前、40代、若手、10年前、50代：まだまだ若手、そして今、60代：今も若手と言われている。職人や芸術家ではなく、ダンスの世界のことです。日本は急速に高齢化が進み、大きな社会問題となっています。

ダンスの世界ではそれに輪をかけて高齢化が進んでいます。何故？若い人が入ってこないことに尽きるのではないのでしょうか。30年くらい前までは初心者教室を開くと半数以上が20代の若者だったように思います。

経済の高度成長に伴い、PCやコンピューターゲームがはやり、若者の趣味が多様化したころから若者が減り、50代、60代の参加者が増え、年齢制限をしての募集を真剣に考えたこともありました。

今の若者はダンスが嫌いなのでしょうか？夜の公園やショッピングモールの広場ではラジカセを鳴らし、ストリートダンスを踊っている多くのグループを見かけます。今、はやりのよさこいソーランには多くの若者が集まっています。

フォークダンスとの違いはどこにあるのでしょうか？どちらも自分たちで創作することができ、原則一人踊りを集団で踊っており、コンテストなど発表する場所もあります。

私が初めてフォークダンスに接したのは小学校の運動会のために練習したフォークダンスでした。今は学校でもフォークダンスを知る先生はほとんどおらず、ソーランのような創作ダンスをしているようです。フォークダンスを知らない世代がますます多くなっています。

まずはフォークダンスを知ってもらうことが大切であり、公民館フェスティバルや祭りなどに積極的に参加し、デモンストレーションを行うなども考えられますが、ジジババが踊っていても若者は飛びつかないでしょう。

今FDを踊っている主力は60代～70代になっています。あと5年は大丈夫でしょうが、10年後を考えると恐ろしくなります。

若者を入れるのは難しいですが、健康維持やボケ防止のため、同世代でも良いですから新人を引き入れ、老人天国を作るのも良いのではないかと思うようになってきました。





シリーズ研修会「メキシコの踊り」に参加して



1回目 5月30日 セロ・デ・サン・バルトロ

そもそも、私にとって敷居の高いメキシコの踊り。その明るさと、哀愁を帯びた美しい音楽と踊りに魅了されながらも、「あれは見せていただく踊り」と敬遠して来ました。

ところが今回、期待と不安で恐る恐る参加した筈が、目の前の先生の素晴らしい踊りとそのリズムに魅せられて、基礎ステップの効果も出て来たのでしょうか、いつの間にか背筋を伸ばしてステップを踏んでいる自分にビックリ。扇の使い方、レボソの扱い「タン」と踏む踵の音の気持良さ。お二人の先生の力強く、丁寧で温かいご指導に、メキシコの大地の爽やかな光と風を感じた二日間となりました。綿貫先生、奈津子先生、そしていろいろと準備して下さったスタッフの皆様、有り難うございました。

ふじの会 阿部 トシノ

圧巻でした。ダッダッダッダッ、120人以上の人の輪で基礎ステップが始めに30分続きます。そうして次第に会場は熱気に包まれて、メキシコの世界に入っていくのです。

本当に日本人？と思う程の長い足の素敵な先生が教えて下さるのです。



2回目 6月7日
ポニー・タ・テカリラン

平成27年度「夏期指導者講習会」に参加して



ダブル・スパン

F D 赤い靴 阿部 喜美子

天候にも恵まれ、今年の「夏期指導者講習会」は7月12日(日)～13日(月)、千葉の「ホテルニューオータニ幕張」で行われました。千葉県支部113名、神奈川県支部153名の総勢266名の参加者でした。

東京からJR京葉線に乗り換え、海浜幕張で下車、改札口を出ると千葉の潮風と海からの空気を胸いっぱい吸い心地よく、千葉に着いたなと実感致しました。

さて2日間、「國元はるみ講師」の優雅な踊りを勉強させて頂き「うっとり」…です。パートナーは「神奈川県の中村憲次講師」でした。優雅な踊り、そして素晴らしい話術で皆さんを笑顔にさせて、時には緊張もあり、素晴らしい講習会でした。

講習曲は7曲①ボヘミアン・ナショナル・ポルカ(チェコ)…音楽を聞くとだれもが踊りたくなるような素敵なポルカです。②オーストラリアン・スイング・ワルツ(オーストラリア)…「音楽をたっぷり使って踊ってください」とおっしゃっていました。③メアリー・ケイ(E.C.D.)…会場いっぱいのロングウェーズ・フォーメーションにも関わらずていねいに時間をかけて一生懸命に説明をして下さいました。④ジョク・ディン・エニサラ(ルーマニア)、⑤ロングダンス・フロン・オツシャ(スウェーデン)と続き、⑥ダブル・スパン(ベルギー)は「神奈川県の中村憲次講師」、トリプルサークルで隊形の変化があり楽しい踊りでした。⑦アーノルド・サークル(E.C.D.)は「千葉県の金森満子講師」、パートナーチェンジがあり楽しい踊りでした。

講師の皆様7曲を、丁寧に指導をして頂き有り難うございました。そして千葉県の役員の方はじめ、お世話して下さいました皆様に感謝致します。



國元はるみ講師
パートナーは中村憲次講師



「夏期FD指導者研修会伝達講習会」に参加して

マーガレット 小林 好子

朝から太陽がジリジリと照りつける暑さの中、藤沢会場に急ぎます。昼食もそこそこに着替え受付を済ませ、会場に入るといつもより参加者が少なく感じました。暑さの影響でしょうか。（実際講習が始まるとサークルは一重円）

ルーマニアの曲から最後のアーノルド・サークルまで全7曲。それぞれ異なる隊形で懐かしい曲、楽しいミクスー曲もあり、途中こまめに給水タイムと熱中症予防対策を取りながら進みます。

講師の方々は、順番はもとより、分かりやすく細かく分解して伝えて下さいます。そして私達に伝えたいという想い・意欲・アイディアがそこかしこに感じられました。例えばダブル・スパンで女子がゼッケンを付けたこと。

オーストラリアン・スイング・ワルツでは講師の言われたサンドイッチという言葉等々。後半にはカップルダンスやデュブルマイナーのロングウェイズ・フォーメーションが続きます。メアリー・ケイでは受ける側のマナーが気になりました。講師が説明している声は聞こえます。しかし音楽が掛かるとセットの中の一人に指図され続け、考える時間をくれません。とても残念な思いで一杯です。後半のECDは夏場の今年特にきつかったです。

今回の講習会は暑さ、熱中症予防の対策に万全を期して臨んだ役員の方々の皆さん、講師の方々の配慮もあり最後まで無事終わり有意義な1日でした。



熱心に踊る参加者

「全国レクリエーション大会ながの」に参加して



養成部副部長 佐藤 明夫



エーデルワイスカペレの演奏

第69回全国レクリエーション大会inながのが、長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリンク）長野オリンピック、スケート会場で9月19日（土）～21日（月）、フォークダンスは9月20日（日）に行われました。

大会プログラムにデモンストレーションタイムもあり神奈川からも出場する事になり、事前練習を行い19日、朝バスで横浜から出発、昼過ぎにホテルに到着、すぐ着替えて同じホテルに、宿泊の埼玉の人達と楽しい交流パーティーの一時を過ごしました。

この後デモの曲【ソブートウキ】の最終練習を行い準備OK。20日、開会式はエーデルワイスカペレの演奏で始まりました。当日の目玉の一つ目デモンストレーションタイム（5チーム出場）神奈川は長野に次いで2番目、デモ用にアレンジしたスピード感のある【ソブートウキ】の踊りに出場者も心地よい疲労感に満足、ホットした後、目玉の二つ目ゲストタイム（講習）並木会長を講師にパートナー小鮎理事長（神奈川）による50年前の楽しい踊りを2曲、分かり易い指導で参加者の方達も多いに楽しみました。

パート曲も全て終わり閉会、それぞれの思い出に残る素晴らしい長野大会でした。今回は岐阜県です。



大勢の参加者で五重円！

写真提供：長野県 藤田とし子氏



ヤン・東保さんとのポーランドツアー



総務部部長 武井 彩子



ポーランドツアーの始まり



誰でしょう？



蕎麦の実がポピュラーな食材



鳴子でダンス ザモシチにて



おとぎの国のようなザリピエ村



心もおなかも大満足の旅でした
神奈川県からの参加者

「ようこそワルシャワへ」、東保さんの京都弁の優しい響きが狭い航空機での長い時間を癒してくれる…それがポーランドツアーのはじまりでした。

現地ガイド兼通訳の優しい女性は「マヤさん」。名前が覚えやすくほっとしたものです。翌日からの毎日は盛り沢山、フォークローアショーのレストランの夕食、「ワルシャワ防衛大学」の体育室で東保さんの、ワークショップ、ホールでは色とりどりの衣装でのコンサート、観客は私達のツアーメンバーと経済大学の学生の家族のみ。

「マゾフシェ舞踊団」では、舞踊団の素敵な男性が東保さんを、女性役にリクエストしてのワークショップと、団員達のレオタード姿のリハーサル見学。

「シロンスク舞踊団」の本拠地では、コンサートに使う衣装を舞台裏で見学、衣裳部屋のコスチュームを「ご自由に試着を」との許可に時間も忘れてファッションショーと撮影会。そして専用ホールでの豪華なコンサート。夜は舞踊団の持つホテルでの晩餐会。

「ザモシチ」では現地舞踊団の子供達との交流で鳴子をプレゼント、大人の皆さんとは焚火を囲んでのバーベキューパーティー、ポーランドの歌に合わせて「炭坑節」を踊りました。

「ルブリン」の「マリーキュリー大学舞踊団」でのコンサート、ここは演奏のメンバーも含めOBにも呼び掛けるの生演奏でのコンサート。

各地での観光も大戦後の破壊から見事に再生された町ワルシャワ、対照的に古い街並みがそっくり残っているクラクフを初め、ペインティングで有名な可愛い家のザリピエ、ヴィエリチカ岩塩坑内の聖キング礼拝堂、などなど。ショッピングも堪能、コスチュームの工房では「タイムオーバーです」との声。専用バスの移動中、東保さんの歌もあり、道路横の電柱には大きな巣が。畑の上でその主コウノトリがゆうゆうと空を舞っていました。ホテルも素敵なホテルばかり。

天気にも恵まれ、美味しい食事の領収書をお腹にたっぷり巻いて、楽しい旅は終わりました。



ワルシャワのレストランでのフォークローアショー



ワルシャワの摩天楼
文化科学宮殿



戦う人魚の像 旧市街
には人魚がいっぱい！



クラクフの名所織物会館
ホントに良いお天気でした



指導者研修会に参加して



チャンスウピモンチャン(中国)

ンヘル」をご指導していただいた先生で、あの時「木の靴」をはいて“これは庭下駄よ！”と踊って下さいました。

イスラエルの踊りで講習会が始まり、基礎ステップを踏み始めて少し踊ったころ曲が流れて、その曲に合わせてステップを踏む…。あれ！この曲どこかで聴いた様な…「バラ」に似ていると思った途端親しみが湧いてきました。チャチャチャ、イエメナイトステップ、音楽の軽快さにつられて体が動き出しました。「アレー」と大きな声、火のフィギアの指示です。ドッと笑い声が会場に広まり、心がやわらかくなり、笑顔になり余分な力がぬけて楽しく踊れました。

台湾の踊りで使う竹の管（両手の親指、人差し指、中指に管をはめ打ち鳴らしながら踊る）を全員が一回さわったり、指にはめて打ち鳴らしたりできる様にと、沢山用意してきて下さりとても感激しました。

どの踊りも歯切れの良い言葉と丁寧なご指導で、会場は楽しく盛り上がりみんな目をかがやかせ、チーフを振り、竹の管を打ち「アレー」の声を聴き素晴らしい研修会でした。有り難うございました。

青い葡萄の会 松上 尊代

第48回神奈川県フォークダンス指導者研修会は、箱根山火山活動活発による影響で、今年は宿泊せずに1日研修になり、9月24日海老名市北部公園体育館で開催されました。雨の一日でした。

茨城県の松本昭子先生をお招きしてご指導いただきました。今年の全国講習会で「ティネケ・バ



アーメイサンポウ(台湾)は指竹を鳴らして…

「かながわスポーツレクリエーション大会」に参加して



一般参加の人も楽しく踊れました。

バラのほほえみ 小松原 安代

9月27日(日)、かながわスポーツレクリエーション大会に、サークルの仲間5人で参加しました。今にも雨が降りそうな天気で心配しましたが、沢山の方々に参加されていてとてもにぎやかでした。普段の集まりではあまり見かけない着物姿の方やスクエアダンスの衣装の方、若い学生さん達もいらして華やかな会場でした。

プログラムをいただいた時、初めて見る曲目や忘れてしまったなあ、と思う曲目もあり不安に思っていました。レクダンスもフォークダンスも指導して下さった先生方が、やさしくていねいに教えて下さったので楽しく踊ることができました。ミクサーダンスが多かったので、たくさんの方と踊れたのも良かったです。私たちは5人で参加したので、一人パートナーが足りなくて困っていた時も、近くにいらした役員の方がすぐに対応していただいてとても助かりました。「水戸黄門漫遊記」や「ヒンキ・ディンキ・パー・リー・ブー」のように大きい声を出したり、「ぎんなん楽団カルテット」や「リトルマン・イン・ナ・フィックス」のように、パートナーを探して会場で動きまわったり、大勢の人数がいるからこそその楽しさが味わえました。



座間(ひまわりが有名)の「ざまりん」ちゃん登場！

昼の時間には、アリーナ会場で、バドミントン、スポーツ吹き矢、レク卓球などにも参加しました。やったことのないスポーツも、インストラクターの方が優しく教えて下さって楽しむことができました。まだまだ参加できなかったものもありますし、スクエアダンスなども見てみたいと思いましたのでぜひ来年も参加したいと思います。楽しい1日でした。



「ハローフォークダンスフェスティバル2015」に参加して

川崎市フォークダンス普及会 林 秀樹

雲ひとつ無い快晴の秋空の下、川崎市とどろきアリーナにおいてハローフォークダンスフェスティバルが開催されました。神奈川県のある川崎へ朝早い開始時間にも拘わらず500名以上の参加者があり多くの輪が会場いっぱいになりました。第1パートのネバー・オン・サンデーに始まり全40曲を故障者もなく無事に終わりました。役員の方々御苦勞様です。



式典が始まりました

式典ではチャリティー贈呈式に川崎市副市長と5名の関係の方々を参列され、神奈川県フォークダンス連盟より寄付をし、副市長より感謝状を戴きました。続いて3団体のデモン

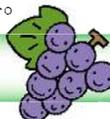


500人以上の参加で沢山の輪ができました

ストレーション。メキシコの踊りでは色とりどりのスカートの花がフロアいっぱいになり、4級レベルアップの方々の踊りでは指導するに当たり苦勞されたと思われる踊りが披露され、川崎市フォークダンス協会は「川崎おどり」をタイコの音に合わせて、浴衣、ハッピー、その他の人達で踊られ2度演奏され副市長さん始め他の5名の方々も輪に入って踊られました。各パートは全曲説明付きで、忘れていた曲、踊った事のない曲でも何とか踊ることができ楽しかったです。誰でも気軽に参加できる集いは大変良いと思います。

フォークダンスは皆と楽しく、皆で踊ろう、ですから。最後のオスローワルツでは一重円で多くの人と出会うことが出来、ありがとう又ねと!! 来年もまた会えますように。

第41回関東甲信静越ジャンボリー山梨大会



鶴が台フォークダンスサークル 宮田 光子



ウェルカムボード

平成27年10月25日(日)～26日(月)に、第41回関東甲信静越ジャンボリー山梨大会が開催されました。世界遺産の富士山、そして今年はノーベル賞受賞でも注目された山梨です。会場に向かう車窓から見た富士山は前に後ろにと雄大な姿で私達を迎えてくれました。

着替えを済ませメイン会場へ、壇上の正面に飾られた大作のキルトのタペストリーは見事で、フォークの衣装を着た人形が沢山アップリケされていてパーティーの奮闘気を盛り立てていました。

開会式の後、シングルの踊りが始まり20～30人の小さなサークルを沢山作り楽しいパーティーの始まりです。パートによっては1曲毎にパートナーが変わり、他県の方々とも楽しく踊り交流を深めることが出来ました。又、スナックルームには、会員手作りの美味しい料理

が並び、あたたかいおもてなしに感激しました。夕食交歓会は富士屋ホテルに全員(500人)集合です。ワインで乾杯の後、各都県の工夫をこらした出し物が披露されました。神奈川県は2番目!今年も去年と同じ練習無しの一発芸“すごい男の歌”です。武井リーダーを中心に“♪あんたが一番♪私が二番♪”と総勢31名が舞台狭し、と踊りおひねりも飛んで大盛況でした。アンコールの“富士山音頭”は全員が大きな輪で踊り和やかな楽しい一時でした。



11都県からの参加者です

閉会式では、来年の栃木県に大会旗が引き継がれました。山梨の美しい自然と暖かい人柄に触れ、楽しいダンスの二日間でした。



ラウンドダンス講習会

三ツ沢FDグループ 大場 久枝



美しいラウンドダンスに魅了された
沢山の方々が集まりました

11月3日（火）文化の日。小春日和の海老名市北部公園体育館で、横浜駅で偶然お会いした横須賀のお仲間達と賑やかに昼食を共にしました。横須賀のお仲間はいつも明るく楽しく、絶えない笑い声の昼食は、笑顔のまま体育館へ。講習会の緊張を和らげてくれました。

ラウンドダンスが、あまり好きではなかった私でしたが、平成25年、神奈川県FD連盟指導者研修会がラウンドダンスで、内容が「基礎ステップの意味を理解し美しく踊る技術を身につける」でした。参

加し、美しく踊る伊藤隆夫・節子先生に魅了してしまいました。

今回も先生の整った美しい踊りは、研修の意味をしっかりと脳に覚え、節子先生のストレッチの骨盤の位置を安定させ、肩からの腕回しは美しい腕と手の動きと覚えさせてくれました。

ラウンドダンスの基本、男子のクローズド・ポジションは胸を大きく開き、広げた腕の位置を保つ、ワルツバランスの2歩目の後ろの足は上に伸びる様にステップ、ニューヨーカー、ハンド・トゥ・ハンドの体の向き方、内側の連手、外側の伸ばした腕の位置、フォックストロットは滑らかに歩く練習を行い、丁寧な分かり易い説明、曲ごとに踊って見せてくれるご夫妻の華麗なステップは、うっとり見つめながらもラウンドダンスを少しずつ勉強して行きたい思いが募ってきました。



講師の伊藤隆夫先生
節子先生

講習曲目

- ① ティコ・ティコ・ツーステップ（ツーステップ）
- ② リナルド（ワルツ）
- ③ マリア・エレナ・チャⅢ（チャ・チャ）
- ④ ア・ドリーム・オブ・ラブ（フォックストロット）

❖ — ❖ — ❖ — ❖ — ❖

発行責任者：神奈川県フォークダンス連盟 理事長 小鮒 吉子
 連盟ホームページ：<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~fd.fed.k/>
 E-mail：fd.fed.k@cityfujisawa.ne.jp

編集後記：早いもので2015年も、あとわずかになりました。今年の夏はことのほか暑い日が続き、大変でした。まず健康第一に、今までに学んだ事を生かして心に残るダンスを楽しく踊りたいですね。県連だより78号も楽しく行事に参加された方々のお声を頂きました。有り難うございます。

（関東甲信静越11団体、おわかりですか？）

総務部編集委員一同